

11/24 いも掘りを通して国際交流

11月24日(日)、坂祝町酒倉地内の畑で、国際交流を図る芋掘り体験が行われ、ブラジル人やコロンビア人の家族ら約20人が爽やかな汗を流しました。

農業と食を通じた多文化共生と国際交流を進める「多文化共生アグリ交流グループ」(土屋芳郎さん)の主催で毎年開催しており、日本人と地域に住む外国人の交流を深めようと企画しました。今後、収穫したさつまいもや里芋を使用して、料理教室を開催する予定です。

また、今回台風19号被災支援金を募り、日本人だけでなく外国人も台風19号被災を忘れないという気持ちを再確認しました。



11/29 そばの刈り取り作業を実施



11月29日(金)酒倉地内の畑において、そば打ち迷人会(会長:土屋芳郎さん)の会員がそばの刈り取り作業を行いました。

そばの刈り取り作業は平成21年から実施され今年で11年目を迎えます。

この日収穫した「玄そば」は、坂祝町内外の福祉施設に訪問し、施設利用者に「石臼体験」や「そば打ち体験」また「そば打ち披露」、「そばの振る舞い」に活用します。

12/10 議会を初傍聴!

12月10日(火)坂祝小学校6年生児童が役場の議場を訪れ、第4回坂祝町議会定例会一般質問の様子を傍聴しました。

これは、社会科学習の一環として行われたもので、2クラスが交代で議場に入り、議会の様子を学びました。児童たちは初めて体験する議会の雰囲気緊張した面持ちで、懸命にメモをとりながら聞いていました。



12/13 台風19号被災地でボランティア

12月13日(金)に坂祝町赤十字奉仕団・サルビア会の会員など6名が、台風19号で被災された長野市で、泥出しのボランティア活動を行いました。

同会木村委員長は、「被災から2ヶ月を経過していますが、未だ復興の目処が立っていません。今後も何かのかたちで支援していきたい」と話されました。



12/20 パジェロ製造より寄付



12月20日(金)三菱自動車労働組合連合会パジェロ製造労働組合の中村陽夫執行委員長が役場(坂祝町取組)を訪れ、柴山佳也町長に募金を手渡されました。

労働組合からは、組合員の共同募金として寄せられた5万円をいただきました。この募金は、社会福祉協議会にて福祉充実のためなどに活用される予定です。

1/18 バトントワーリングで全国大会出場

1月18日(土)中央公民館にて、兼松姫来さんがバトントワーリングの全国大会出場を高橋教育長に報告しました。

兼松さんは12月7日(土)から12月8日(日)まで千葉県で開催された「第47回バトントワーリング全国大会」に出場し、金賞を受賞しました。

